

様式 2

令和 5 年度 墨田区立両国中学校 経営計画書

校長名 渋谷 俊昌

学校目標	「風雪に耐えよ」の校訓のもと、文武両道、伝統と品格、世界に羽ばたく両中生
目指す学校像	○生徒・保護者・地域から信頼され、生徒が主体の文武両道が実現する学校
目指す子供像	○学業に励み、自ら考え、判断し、行動できる生徒 ○やさしく思いやりがあり、たくましく生きる生徒 ○きまりや規律を重んじ、社会生活に適応できる生徒
目指す教師像	○生徒の関心・意欲を高める魅力のある授業が展開できる教師 ○生徒の心に寄り添いながら指導できる教師 ○生徒とともに汗し、自己を高めることができる教師

項目	取組目標	具体的方策	取組指標	成果指標
各教科指導等	○確かな学力を育てるための、分かりやすい授業を実施する。 ①生徒による授業アンケートを分析し、分かりやすい授業を実施する。 ②ふり返り学習や確認テストの取組を実施する。	①生徒による授業アンケートを9月と11月に2回実施し分析する。 ②ふり返り学習を10月と1月～3月の2回実施する。確認テストは各教科において単元ごとを中心に実施する。	①年 2 回の生徒による授業アンケートの結果を分析し授業改善を行う。 ②年 2 回のふり返り学習の実施と単元ごと等の確認テストの実施により DE 層を削減する。 4 100%の実施 3 80%の実施 2 60%の実施 1 50%以下の実施	①生徒の授業アンケートで「内容の理解」の肯定的回答 4 85%以上 3 70%以上 2 50%以上 1 50%未満 ②定期考査等において、AB 層の割合を区学習状況の結果より増加させる。させる。 4 3%増加 3 1%増加 2 増減なし 1 減少
	○基礎学力の定着を図るために、放課後学習や個別指導等を推進する。 ①SSST を活用した放課後学習教室等を実施する。 ②学習支援員等を活用し学習支援を行う。	①SSST を活用した放課後学習教室を週 2 回実施し参加人数の増加を図る。 ②授業中の学習支援を複数体制で通年行う。	①週 2 回の放課後学習教室の参加人数を年度当初から年度末に向け増加 4 10 人増加 3 5 人増加 2 増減なし 1 減少 ②複数体制での支援を毎週必ず実施。	①定期考査等において DE 層の割合を 20%以下 4 15%以下 3 20%以下 2 25%以下 1 25%より多い ②年間を通して支援を行ったか。 4 100%実施 3 80%実施 2 60%実施 1 60%未満
	○社会的自立に向けた進路指導・キャリア教育・相談活動等に取り組む。 ①進路指導・キャリア教育を計画的に実施する。 ②キャリアパスポートを有効活用する。	①上級学校合同相談会、職場体験、三者面談等を充実させる。 ②年 3 回のキャリアパスポートの実施により、キャリアパスポートの有効活用を行う。	①上級学校合同相談会を 7 月に全学年で実施し、2 年生において 7 月に職場体験学習を実施。三者面談は年 2 回実施。 ②キャリアパスポートの有効活用により次の学年につながる進路指導が可能。	①②両方保護者アンケートの将来の生き方を考えた進路指導・キャリア教育を行っている」の肯定的評価 4 80%以上 3 75%以上 2 60%以上 1 60%未満
	○教員の指導力・授業力を高めるための、組織的な取組等を行う。 ①「学力向上」をテーマとした校内研修を実施する。 ②若手教員への OJT を実施する。	①授業研究を 5 チームに分け、年 1 回実施。公開授業も年 1 回実施。 ②副校長、主幹教諭により若手教員へのミニ研修を 8 回実施。新規採用教員は OJT を年 4 回実施。	①授業研究、公開授業実施状況 4 100% 取り組めた 3 80%以上取り組めた 2 60%以上取り組めた 1 60%未満の取り組み ②若手教員へのミニ研修及び新規採用教員への OJT の実施。 4 12 回実施 3 10 回以上実施 2 8 回実施 1 7 回以下の実施	①生徒による授業評価で「熱心に教えてくれますか」の肯定評価 4 90%以上 3 85%以上 2 70%以上 1 70%未満 ②若手教員の授業力・指導力が向上したか自己評価。 4 100%向上 3 80%向上 2 60%向上 1 60%未満向上
	○主体的な学びと家庭での学習習慣の確立を推進する。 ①英検、漢検、数検を実施し主体的な学びを実現する。 ②定期考査前の学習計画をもとに家庭学習の確立を実施する。	①英検、漢検、数検を年 3 回実施し、受験率を向上。 ②年 4 回の定期テストに向け 3 週間前から計画を立て学習に取り組む。	①英検のべ 350 人、漢検のべ 200 人、数検のべ 100 人受験。 4 100%達成 3 90%達成 2 80%達成 1 80%未満の達成 ②3 週間前から計画をたて学習に取り組む。 4 100%達成 3 80%達成 2 60%達成 1 60%未満の達成	①英検合格率 7 割、漢検合格率 6 割、数検合格率 6 割。 4 100%達成 3 90%達成 2 80%達成 1 80%未満の達成 ②学習時間の平均を 1 年生は 2 時間、2・3 年生は 3 時間。 4 100%達成 3 90%達成 2 80%達成 1 80%未満の達成

様式 2

生活指導等	<p>○問題行動の予防や解決に向けた組織的な取組等を行う。 ①生徒会活動等の自主性を強化し規範意識等を養う。 ②いじめ等の未然防止や早期発見、早期対応を徹底する。</p>	<p>①生活のきまりの見直しを生徒主体で行う。 ②いじめの未然発見、早期発見、早期対応のために、生活アンケートを年 11 回実施する。</p>	<p>①生活のきまりの見直しを生徒会役員、学級委員、校風委員で行った。 ②生活アンケートをもとに早期対応を行った。 4 100%行った 3 90%行った 2 80%行った 1 80%未満行った</p>	<p>①生活のきまりは適切との生徒アンケートの回答 4 90%以上 3 70%以上 2 50%以上 1 50%未満 ②保護者アンケート「生活指導が適切で、落ち着いた学校生活を送っている」との回答 4 90%以上 3 80%以上 2 70%以上 2 70%未満</p>
	<p>○基本的な生活・社会習慣、人間関係作りのための心の教育等に取り組む。 ①生徒の実態にあった教材での「特別の教科 道徳」の指導を通して心の教育等を推進する。</p>	<p>①年間 35 時間以上の「特別の教科 道徳」において、小集団を活用した「考え、議論する道徳」授業を実施する。</p>	<p>①小集団を活用した授業を実施した。 4 90%行った 3 70%行った 2 50%行った 1 50%未満行った</p>	<p>①保護者アンケート「我が子の学校での友人関係は良好」の回答 4 80%以上 3 70%以上 2 60%以上 1 60%未満</p>
	<p>○安全を確保するための取組等を行う。 ①多様な災害を想定した避難訓練を実施する等の取組を充実させる。</p>	<p>①年間 11 回実施の避難訓練と安全指導を地震、水害、不審者対応等を想定した内容で行う。</p>	<p>①避難訓練と安全指導を実施した。 4 100%行った 3 90%行った 2 80%行った 1 80%未満の実施</p>	<p>①保護者アンケート「防災教育・安全指導を徹底させている」の回答 4 80%以上 3 70%以上 2 60%以上 1 60%未満</p>
	<p>○不登校・登校しぶり生徒の解消を組織的に行う。 ①スクールカウンセラー等との連携を密にし、教育相談機能を高める。</p>	<p>①学年教員のきめ細かな対応を行うとともに、2 名の SC、学校担当 SSW、関係機関との連携した対応を実施する。</p>	<p>①不登校・登校しぶり生徒の解消の取組についての教員評価の肯定評価 4 90%以上 3 80%以上 2 60%以上 1 60%未満</p>	<p>①30 日以上欠席の不登校生徒出現率を減少 4 1%減少 3 0.5%減少 2 変化なし 1 増加</p>
学校の管理運営	<p>○経営方針に基づいた、組織的な教育活動・学校運営等を行う。 ①管理職の方針を確実に伝え、組織的な取り組みを行う。</p>	<p>①管理職の方針を徹底するため、週 1 回の運営委員会と毎月 1 回の職員会議を実施する。</p>	<p>①組織的な教育活動・学校運営の実施についての教員評価の肯定評価 4 90%以上 3 80%以上 2 60%以上 1 60%未満</p>	<p>①保護者アンケート「教育方針を分かりやすく説明」との回答 4 90%以上 3 80%以上 2 70%以上 2 70%未満</p>
	<p>○子供の実態に合わせた教育目標設定及び評価等を実施する。 ①各アンケートの実施による実態把握のもと学校改善を行う。</p>	<p>①年 2 回の生徒による授業評価、年 1 回の保護者アンケート及び各行事ごとのアンケートを実施する。</p>	<p>①授業評価、保護者アンケート、行事アンケートの実施状況 4 100%実施できた 3 90%以上実施できた 2 80%以上実施できた 1 80%未満の実施</p>	<p>①保護者アンケート「生徒・保護者・地域の願いに応えた教育を進めている」との回答 4 90%以上 3 80%以上 2 70%以上 2 70%未満</p>
	<p>○教育環境・設備等の整備等を行う。 ①校舎内の清掃等、環境美化に努める。</p>	<p>①毎日の巡回による設備、清掃状況、掲示物等の確認の実施と区の施設係と連携した整備を実施する。</p>	<p>①毎日の巡回を実施し、区の施設係と連携した整備を実施。 4 100%実施 3 90%以上実施 2 80%以上実施 1 80%未満の実施</p>	<p>①保護者アンケート「学校は環境美化に努めている」との回答 4 95%以上 3 85%以上 2 75%以上 2 75%未満</p>
家庭・地域連携	<p>○体罰、個人情報漏洩等の服務事故を防止する。 ①服務事故防止研修により服務事故を防ぐようにする。</p>	<p>①年 3 回の都の服務事故防止研修と毎月の区の服務事故防止研修を確実に実施する。</p>	<p>①都と区の服務事故防止研修の実施状況 4 100%実施 3 95%以上実施 2 90%以上実施 1 90%未満の実施</p>	<p>①体罰、個人情報漏洩等、服務事故ゼロの達成 4 100%達成 3 90%以上達成 2 80%以上達成 1 80%未満の達成</p>
	<p>○教育方針や日常の教育活動の様子などを伝える取組等を行う。 ①各たよりや学校ホームページでの情報発信を定期的に行う。</p>	<p>①学校だより毎月 1 回、学年だよりの毎週発行、学校ホームページの週 1 回以上に更新による情報発信を実施する。</p>	<p>①学校だより、学年だよりの発行と学校ホームページアクセス数 6 万件的達成 4 100%達成 3 90%以上達成 2 80%以上達成 1 80%未満の達成</p>	<p>①保護者アンケート「学校は積極的に情報を発信している」との回答 4 90%以上 3 80%以上 2 70%以上 2 70%未満</p>
	<p>○保護者や地域の理解や協力を得た教育活動を推進する。 ① P T A 活動への参加や地域の活動への協力を行う。</p>	<p>①学校行事、地域パトロール、ボランティア活動等で保護者や地域との連携を深める。</p>	<p>①保護者・地域への協力についての教員評価の肯定評価 4 90%以上 3 80%以上 2 60%以上 1 60%未満</p>	<p>①保護者アンケート「先生は地域や PTA 活動によく協力している」との回答 4 90%以上 3 80%以上 2 70%以上 2 70%未満</p>
	<p>○両中ブロック小学校 3 校、連携幼稚園との学びの連続性を重視した交流活動を推進する。 ①幼保小中一貫教育の連絡協議会を中心に交流活動等を充実させる。</p>	<p>①年 3 回の連絡協議会と年 4 回の担当者会を実施し、交流活動等の推進や連携の取組を増加させる。</p>	<p>①幼保小中一貫教育の実施についての教員評価の肯定評価 4 90%以上 3 80%以上 2 60%以上 1 60%未満</p>	<p>①連絡協議会と担当者会の実施状況 4 100%実施 3 90%以上実施 2 80%以上実施 1 80%未満の実施</p>